



議会だより そでがうら

議会のひろば

特集 座談会
「ガウラ子ども食堂 と 市議会」



座談会 みんなのひろば	2～3
小中学校に大型モニター購入	4
ワクチン接種 市民の声 市長へ	5
「君津環境整備センター」 処分場	
漏洩事故の改善を求める陳情	6
議決結果	7
一般質問11名	8～13
ガウラのひろば	14

みんなのひろば

ガウラ子ども食堂

市議会

と

代表 溝口佳子さん

古茶一登さん
菜歩ちゃん

中山敏幸さん

庄司優佳さん

溝口 廉さん

今回の座談会は

ガウラ子ども食堂は、平成30年9月に「地域の子ども達の居場所になれば」との思いからはじまりました。「子ども食堂」というと貧困対策のイメージもありますが、地域の輪の広がりも期待し、子どもからシニアまで誰もが一緒に食事を楽しめる場になっています。現在は、新型コロナウイルス感染対策のため、月に1回無料でお弁当を配布する活動をしています。これまで食堂は26回開催し、のべ1,820人が参加、お弁当を1,220個配布しました。(令和3年5月末現在)

子どもからシニアまで

食を通じた居場所づくり



スタッフの人数は？

- ◆ スタッフ8人と、調理の方が6人で、いずれもボランティアです。
- ◆ 今はコロナ禍でお弁当を作って渡すだけになっています。なるべく最小の人数でやる必要があるの
で、調理のボランティアの方はお休みしてもらっています。



どんな方にお弁当を配っているんですか？

- ◆ 今は予約制で、市民会館と長浦

公民館の2か所で配布しています。



よかったこと、やりがいは？

- ◆ コロナ禍で、食支援の必要な方のリストから優先的に予約をしてもらっていて、2か所
で約1000個配布しています。
- ◆ 1世帯にお弁当は3個で、残り
はフェイスブックでお知らせします。
- ◆ コロナ以前は、保護者の方や子ども達と触れ合っ
て交流していました。夏祭りなどのイベントでかき氷や綿あめを作ると大行列になります。みんなが喜んで
いる姿を見るのが嬉しい。
- ◆ コロナ禍で、食支援の必要な方のリストから優先的に予約をもらっていて、2か所
で約1000個配布しています。
- ◆ 1世帯にお弁当は3個で、残り
はフェイスブックでお知らせします。
- ◆ 野菜は農業センターから無償で
いただきます。



食材は寄附が多いんですか？

- ◆ フードバンクだったり、登録し



工作体験

夏祭りの綿あめ

お弁当作り

完成!

子ども食堂で人気のカレー

いっぱい食べてね

- ◆保護者の方から、料理のアドバイスをいただけただけ嬉しい。一人暮らしだから自分たちの世代以外の人と話す機会がないので楽しい。
 - ◆子どもと触れ合うのも楽しくて、時間が過ぎるのもあっという間。コロナが終わって早くそういう食事ができる場に戻りたい。
 - ◆みんなで何かをやるのが好きだから楽しい。子ども達の笑顔を見ると幸せになれるから、広がってほしい。
- 食堂やお弁当配布以外にやっていることは?**
- ◆台風のとぎに炊き出しをしました。市民会館でおにぎりと味噌汁を作り、翌日は平川公民館でカレーライス200食、おにぎり250個。いつも100人分くらい作っているので、慣れているんですよ。
- 今後、どんな形ですめていきたいですか。**
- ◆一番大事なのは継続していくこと。子どもの貧困、地域交流の意を併せ持つような子ども食堂でありたい。
 - ◆子どもの貧困や孤食の問題のみ

に応じた場所ではなく、地域交流や世代間交流も兼ね備えた意味合いのものにしていきたい。

議会だよりを見たことありますか?

◆市役所に行ったときにはじめて見る感じ。存在は知ってました。(笑)

市民の皆さんに伝えたいことは?

◆ガウラ子ども食堂を知らない方も多いので、ぜひ、知ってもらいたいです。

◆袖ヶ浦市は一つしか子ども食堂がないので、もっと広がればいいなと思います。

最後に: スタッフの皆さんは、とにかく仲が良く明くるで、「子どもが好き♡人が好き♡」で溢れています。ここに来た人たちが温かい気持ちにしてくれます。この活動をもっと多くの人に知ってもらいたいです。

「ガウラ子ども食堂」フェイスブックへはこちら



こんなことが決まりました

今号では
この中から2つを
Pick up!

6月定例会 会期 6月3日～6月23日 21日間

条例の改正……………	4件	人事案件（人権擁護委員）…	4件
補正予算……………	2件	陳情……………	3件
財産の取得……………	2件	発議案……………	2件
専決処分の承認……………	2件	合計	19件

大型モニターや電子黒板の主な機能

- ✓ 高精細の画像を鮮やかに明るく映すことができる
- ✓ すべての席から先生がどこを説明しているかがわかる
- ✓ 英語の発音など音声のデジタル教材が活用できる
- ✓ 電子黒板では専用ペンや指先で自在に画面上に文字が書ける

効果

- ✓ 視覚に訴える授業で子どもの学習意欲が高まる
- ✓ 双方向型の授業ができる
- ✓ 授業の効率が上がる



電子黒板で授業するイメージ

令和3年度末を目前に、小学校の普通教室に大型モニターを、中学校の普通教室に大型電子黒板を導入することが決まりました。現在、国で進めるGIGAスクール構想の中で、児童・生徒は一人に1台タブレットPCが貸与され、学校内のインターネット環境が整備されているため、大型モニター等の導入により、各々の学習での取組を学級全体で共有することができ、協働的な学びへとつながります。

Pick up ①

小中学校に大型モニターを購入

可決

【質疑】

Q 開札結果に2倍以上の開きがあるが詳細な仕様を設定しなかったのか。

A 設定した仕様には問題はありません。65インチ以上のモニターで金額の差は業者により精査したものだと判断します。

Q 機器の保証について。

A 通常1年の保証があり、その後は故障に応じて修理を行います。

新型コロナウイルス関連予算

可決

令和3年度の6月補正予算のうち、5,243万2千円が新型コロナウイルススワクチン接種体制確保事業の強化と、生活困窮者向けの支援金として決定しました。(すべて国の補助金になります。)

第4弾予約開始日である6月9日から、市内の公民館5か所に「臨時予約窓口」を設置し、市職員が予約受付の手続きを支援しました。



主な内容

事業名	事業費	内容
看護師協力委託	1,484万6千円	現場で接種する看護師と予診補助を行う看護師を増員
庁用器具費	550万円	個別接種診療所用の救急セットや蘇生バックを購入
救急隊待機人件費	451万6千円	集団接種会場で接種された方の容態が急変した場合に対応するため
ワクチン配送委託及び予診票回収経費	369万1千円	コロナワクチンを接種会場に配送するための経費や予診票を回収するための通信費
医療機関用物資購入	243万円	個別接種医療機関用に注射用の消毒綿や手袋、注射パッチなどを購入
生活困窮者自立支援金支給	1,654万8千円	社会福祉協議会での再貸付の借り終りや不承認などにより、更なる借り受けができない生活困窮世帯に対し、自立支援につなげるための支援金【世帯月額6万円～10万円】

- 【申し入れた主な項目】
- ネット申し込みの代行やサポートできる体制を作ること
 - 64才以下の方もスムーズに接種できるよう検討を行うこと
 - ワクチン接種等に関するお知らせを個別通知するなど、情報が十分に行き渡るよう努めること
 - 夏場の接種会場での熱中症対策を講じ、2次被害が発生しないように適切な会場運営を行うこと



注目!

市議会

ワクチン接種
市民の声 市長へ

市議会では、市民の皆様から議員に寄せられた新型コロナウイルスのスワクチン接種に関するご意見やご要望等について5月19日に市長・副市長に申入れを行いました。

陳情

産業廃棄物最終処分場「君津環境整備センター」第Ⅰ期処分場の漏洩事故と現在も続く膨大な内部保有水の滞留について、未来の子どもたちの水道水源の森と命の水を守るため、県が事業者に廃棄物掘り起こし等による本質的原因究明と抜本的解決の実施を指導するよう、県に意見書の提出を求める陳情書が「ふるさとの水を守る会」から提出されました。

趣旨採択

県が許可した産業廃棄物最終処分場「君津環境整備センター」第Ⅰ期処分場の漏洩事故と現在も続く膨大な内部保有水の滞留について、未来の子どもたちの水道水源の森と命の水を守るため、県が事業者に廃棄物掘り起こし等による本質的原因究明と抜本的解決の実施を指導するよう、県に意見書の提出を求める陳情書が「ふるさとの水を守る会」から提出されました。

【委員会での審査】

建設経済常任委員会では、陳情の審査を踏まえ、君津環境整備センターの現地調査を行い、その後、陳情人からの説明を受け、質疑を行いました。

委員から、以下の理由により趣旨採択したいとの動議が出され、賛成多数で趣旨採択となりました。

- 係争中であるため事業者より詳細なことが聞けず、客観的に判断ができるものがない点

- モニタリング井戸における高濃度の塩化物イオンについては、近年低下傾向にあり、塩化物イオン自体に有毒性は認められない点

- 事業者は広報誌を配布し、水質分析結果を公表するなど、事業者が行うべき責任を果たしている点

以上の3点から、安全で安心な水の確保は最重要であるとする陳情人の想いは伝わったが、掘り起こしなどの指導を県に求める本陳情については直ちに採択するものではない。



君津環境整備センター（君津市怒田）

【本会議での審議】

趣旨採択することについて4名の議員から討論があり、採決の結果、賛成多数で趣旨採択することに決定しました。

賛成討論



掘り起こしではなく継続的な管理を

陳情人の願意は十分理解できるが、許可権者である千葉県は、すでに事業者に対し、原因究明の調査を行うよう指導し、改善がなされていることが県のHPなどから確認できる。引き続き、県と君津市に検査と管理指導を継続的に行ってもらいたく趣旨採択に賛成する。

Ⅰ期処分場の問題点を調査し対策講じている

Ⅰ期処分場は搬入停止中であるが原因究明もされておりⅡ期以降の処分場はⅠ期の問題点をもとに対策を講じている。廃棄物掘り起こし等の抜本的解決を実施することは直ちにできるものではないが、安全安心な水の確保は重要であるため趣旨採択に賛成する。

反対討論



汚染水漏洩事故の改善を求める陳情書を採択すべき

陳情人は、処分場の許可権者である千葉県の権限と責任において汚染水漏洩事故の原因究明と抜本的解決を事業者に求めるものであって、係争中であっても実現の可能性が高い。有害物質の漏洩可能性は水源を共有する地域住民には切実な問題である。

産廃掘り起こし求める意見書採択が絶対必要

県が許可した産廃最終処分場「君津環境整備センター」の9年にわたる塩化物イオン漏洩は、小櫃川と支流御腹川への汚染物質流出で数十万人の健康や農業用水に重大被害の危険があり、県へ指導を求める意見書の採択がなければ「趣旨採択」の名にも値しないため反対する。

※趣旨採択とは…願意は十分に理解するが実現することが困難である場合等に趣旨には賛成するという意味で議決する決定方法。

陳情 教育予算に 関する陳情

採択

「子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体千葉県連絡会」から提出された2件の陳情について、全員賛成で採択され、国に意見書を提出しました。



◆「国における2022年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書

・老朽化等による危険をとまなう校舎・ブロッコ坪の改築や、更衣室、洋式トイレ、空調設備設置等の公立学校施設整備費を充実すること

・感染症に伴う臨時休校等の措置により、子どもたちが健康面・学習面で不安やストレスを感じることがないよう財政措置を講じること

など

◆「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する陳情書

令和3年6月定例会の議決結果

6月定例会において議案10件、諮問4件、陳情3件、発議案2件を審議しました。賛否が分かれた案件は下記のとおりです。

◆賛否が分かれた案件◆

○=趣旨採択に賛成 ●=趣旨採択に反対

議案等	議決結果	付託委員会	佐藤	伊東	木村	稲毛	伊藤	湯浅	根本	山口	村田	山下	在原	小国	笹生	緒方	篠原	吉岡	肋波	佐藤麗子(議)	笹生	榎本	塚本	篠崎
産業廃棄物最終処分場「君津環境整備センター」第1期処分場漏洩事故の改善を求める陳情書	趣旨採択	建設	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	-	○	○	●	●

◆全会一致で原案可決された議案◆

議案

- 職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例の制定
- 防災会議条例の一部を改正する条例の制定
- 税条例の一部を改正する条例の制定
- 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定
- 財産の取得（大型バス購入）
- 財産の取得（小中学校児童生徒用大型提示装置購入）
- 令和3年度一般会計補正予算（第3号）
- 令和3年度一般会計補正予算（第4号）
- 専決処分の承認（税条例等の一部を改正する条例の制定）
- 専決処分の承認（都市計画税条例の一部を改正する条例の制定）

詳細については袖ヶ浦市ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。
 袖ヶ浦市ホームページ <https://www.city.sodegaura.lg.jp/>
 議会事務局 ☎0438(62)3450

諮問

- 人権擁護委員の推薦

陳情

- 「国における2022年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する陳情書
- 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する陳情書

発議案

- 国における2022年度教育予算拡充に関する意見書
- 義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書



▲議決結果はこちらから

◆議長は、地方自治法第116条の規定により、採決に加わりません。 ◆議案名中の『袖ヶ浦市』及び、『～について』は省略表示しております。

11人が

市政を問う

一般質問

一般質問とは、皆さんの生活にかかわる大切な内容について、議員が市長などに考えを聞くものです。議員本人がQ&Aを要約し作成した原稿を質問者順に掲載しています。
未掲載の内容も含め、一般質問の様子をホームページで録画配信中ですのでご覧ください。
会議録は9月頃に掲載予定です。



あさ ゆ 湯浅

清風会

さかえ 栄 議員



質問項目

・家庭系ごみ処理手数料（ごみ袋の値段）の見直しについて

Q ごみ減量のための袋の値上げはしないで

A 見直しをするような方向で今回検討をしています

Q

千葉県内54自治体のうち17自治体

で、本件について説明させていただいたところでは、
たことから、議会全員協議会において、本件について説明させていただいたところでは、

A **Q**

これまでの検討経過は。

ごみ減量のための値上げは消費税同様「逆進性」を生ずる!!

家庭系ごみ処理手数料の見直しについては、H30年度から廃棄物減量等推進審議会で審議し、本年3月の審議会において、見直しに向けて進めていくことについて了承を得られたことから、議会全員協議会において、本件について説明させていただいたところでは、

A

家庭系ごみ処理手数料の見直しに

るといってよいのか。

Q

ごみの減量化が目的で、その手段が家庭系ごみ処理手数料を見直しするということではないか。

A

本市と同様にさらなるごみの減量化、資源化を進めるため、その取組についての周知、啓発活動を実施している状況と考えますが、ごみの排出量が少ない状況について明確な理由の特定には至りませんでした。

Q

家庭系ごみの減量化が目標をクリアした場合ごみ袋の値上げは。

A

他市の状況を見ますと結果も出ていますので、手数料を見直しする方向で検討しています。

各議員のQRコードから一般質問の映像が閲覧できます。会議録は市議会ホームページのほか、市役所2階の市政情報室や、中央図書館、長浦おかのうえ図書館でも閲覧できます。

会議録はこちらから→

袖ヶ浦市議会

Q検索





木村 淑子 議員

公明党



質問項目

- ・高齢者支援について
- ・選挙投票について

Q 認知症が疑われる方の相談があった場合の対応を伺う

A 訪問し助言を行います。「地域ケア会議」を開催し見守りに繋がります

ひとり暮らし高齢者等の方への支援策は
地域との関わりが少ない高齢者へ

- Q 認知症が疑われる方への支援は
地域包括支援センターに、家族や近隣の方から相談があった場合の対応は。
- A 職員が訪問し、医療・介護サービスの情報提供など助言を行います。また、親族や近隣の方など関わりのある方と「地域ケア会議」を開催し、見守りなどに繋がっています。

- Q 見守りや支援策を伺う。
緊急通報システム装置の貸与や、地域包括支援センターや民生委員による訪問活動、また、地域の高齢者を見守る高齢者見守りネットワークをH24年度から構築しています。
- A 高齢者等の情報弱者への情報提供の取組は。
HP、生活安全メール、広報紙、回覧板の他、民生委員などによる訪問活動の中で、お知らせを配布しています。また「生活支援体制整備事業」により、活動団体と高齢者のマッチングを行っています。

- Q 期日前投票・不在者投票を伺う
期日前投票の会場は、誰もが利用しやすいことが重要。現在の3か所以外に駅などを検討しないか。
- A 駅の自由通路への開設は、人の往来を妨げることになり困難です。今後、国や近隣市の動向を注視します。
- Q 県の指定した不在者投票可能な病院等以外の施設でも投票できるよう、移動投票車の導入を考えないか。
- A 移動投票車の導入は困難ですが、国に不在者投票施設拡大に向けた要望を行います。



根本 駿輔 議員

清風会



質問項目

- ・安心・安全な子育て・教育環境について

Q 保育施設の供給計画前倒しの予定はあるか

A 前倒しも含めて検討していきます

- Q 保育施設の供給計画前倒しは
市が昨年策定した計画では5年計画の中で保育施設を更に供給する方針だが、都市開発のペースも踏まえ前倒しする予定はあるか。
- A 必要な方に保育が提供できるように前倒しも含めて検討していきます。
- Q 保育の利用調整における指数表で、同等の労働時間でも会社員より自営業が低く算定される理由は何か。
- A 就労に係る時間的な拘束が少ない状況であることから設定しています。自営業と言っても今の時代は色々

- Q 児童虐待対策の支援拠点
児童虐待対策として社会福祉士などを配置して支援・相談窓口を担う「子ども家庭総合支援拠点」について、令和4年度までに全自治体での設置が目標とされている。本市における見守りや支援策を伺う。
- A 児童虐待対策として社会福祉士などを配置して支援・相談窓口を担う「子ども家庭総合支援拠点」について、令和4年度までに全自治体での設置が目標とされている。本市における見守りや支援策を伺う。
- A 就労形態の多様化は認識しており、現在の社会情勢に合わせた適正化に向け、検討をしていきます。

- Q 学校施設の老朽化対策
他市で学校施設老朽化による死傷事故が発生した。本市の管理体制は教職員の点検のほか、建物と遊具は専門業者が点検しています。
- Q 事故事例でも先生の点検はされていた。事故防止措置強化が必要ではないか。
- A 必要に応じ専門的な点検を行っていきたくと考えています。
- A これまで以上に専門性の強化や体制の整備が必要であると認識しており、早期の設置を検討していきます。



塚本 幸子 議員



質問項目
・コロナ禍から市民の命と健康を守るためのワクチン接種等対応策の改善について
・旧主要地方道千葉鴨川線の交通安全対策について

Q ワクチン接種予約の混乱 高齢者の一斉受付は無謀

A 公平性を保つためです

- Q 高齢者の一斉接種予約で電話が繋がらないと多くの苦情が殺到した。他市のような年齢の細分化など混乱を防ぐ工夫をすべきではなかったか。
- A 公平性を期するため、電話とネット受付を1000人ずつとしました。受付初日の電話件数をどのくらい見込んでいたのか。
- Q 多くが電話予約と考えていました。実施計画に、接種予約について書かれているか。
- A 予約に関する記載はありません。私は市長への緊急要望書で予約の代行や市民が苦勞・混乱しないような予約方法を提案した。

- Q 今回の混乱の教訓を今後どのように活かすのか。
- A 予約時の負担を軽減できるように、現在検討を進めています。
- Q 市長らの優先接種や実施計画はあらかじめ周知すべき
- A 優先接種などの方針を、後出しではなく事前に示すことが必要である。行政の公平性、説明責任、透明性の観点から問題がなかったか。
- A 特段問題はなかったものと認識しています。

- Q 千葉鴨川線のバイパス開通に伴い旧道の交通規制、安全対策が変更され、事故が多発し住民に戸惑いと不安が生じている。説明が不十分では
- A 市も信号処理変更日や工事回覧等の情報を入手できておらず、地元住民に混乱を招いてしまいました。関係機関と連携を密にしています。
- Q 住民と通行者の命と安全を守るため信号機の再設置など要望しないか
- A 県と警察に信号機再設置などの改善方法を協議要望していきます。



佐藤 博文 議員



啓政会

質問項目
・防災対策について
・有害鳥獣対策について

Q 避難支援が必要な方の「個別避難計画」策定の考えは

A 福祉部門と連携しながら「個別避難計画」の作成を進めていきます

- Q 災害に対する備えと災害時情報弱者を出さないために
- Q 高齢者世帯など、災害情報を取りにくい方のリストアップ方法は。
- A 自力での避難が困難な方が事前に登録する「災害時要援護者登録制度」により、本人からの申し出に基づきリストアップを行っています。
- Q 現状の防災洪水ハザードマップは、近年の台風大型化やゲリラ豪雨などの状況も対応できる内容であるのか。
- A 今年度は1000年に1度想定される最大規模の降雨量でのシミュレーションを行っており、来年度、

- Q 洪水、地震、津波・液状化を一冊にまとめた総合防災マップを作成し、市内全戸に配布を計画しています。
- Q 浸水予想地域の電柱、道路標識のポールなどに最大浸水予想水位を表示する事により、誰もが容易に自分の居る場所の危険を確認でき、命を守ることに繋がると考えるがどうか。
- A 他自治体の先進事例について、調査・研究を進めていきます。
- Q 有害鳥獣の目撃エリア拡大と資源有効活用に向けた考えを伺う
- Q 近年、居住区近くでイノシシの目撃事例が度々聞かれており、早急に

- Q 市民の安全を守るための対策が必要と考えるが。
- A イノシシと遭遇時のマニュアルやチラシを作成し、HPや広報紙に掲載した他、市民が参加する事業の際に配布し周知に努めています。
- Q 現状全く利用されていない食肉利用推進に向けて近隣市との連携や、民間企業誘致などの考えは。
- A 近隣市の加工施設に受け入れ可能か確認すると共に、先進事例を参考とし、有効な活用策を見つけられるよう取り組んでいきます。



いとう
伊藤
清風会

さとの
啓議員



質問項目

- ・地域包括ケアシステムの深化・推進について

Q 地域包括ケアシステムの深化・推進は

A 地域包括支援センターの民営化と住民主体のまちづくりを推進します

- Q** 生活支援の取組について
- A** 高齢者の生活に対し支援している活動団体数とその活動団体について市はどのような支援を行っているか。
- A** 生活支援や移動支援を行う住民主体の団体は6団体です。
- Q** 地域包括ケアシステムを支える人材の確保及び定着への対策は。
- A** 国県等が実施する介護人材育成等に関する事業と連携を図りながら、市内の介護サービス事業所等に従事する人材の育成支援を引き続き行っています。

地域包括支援センターの体制強化について

- Q** 市直営の地域包括支援センターを民間委託の地域包括支援センターとする一番の狙いは。
- A** 民間事業者がこれまで培ってきた、高齢者支援に係る専門性や技術力、事業者間のネットワークづくりなどのノウハウを活かし市民サービスの向上を図るため、民間事業者に委託するものです。

最後に市長に問う、まちづくり

- Q** 地域包括ケアシステムを構築するためには、まちづくりとして大きくとらえ、他部署と連携し横断的、重層的に取り組んでいく事が重要であると考えるが、市長の見解を伺う。
- A** 本市では各部署が連携し職員が丸となって取り組んでおり、市民、地域、事業者、行政などがそれぞれの役割を担い、連携することも大変重要であると考えています。



よし おか じゅん いち
吉岡 淳一議員



質問項目

- ・君津広域廃棄物処理事業について
- ・新庁舎建設について
- ・新型コロナウイルスワクチン接種体制について
- ・終活について

Q 新ごみ処理場の温暖化対策は

A コークスを半減してCO₂を低減します

- Q** 第2期君津地域広域廃棄物処理事業の新型炉の温暖化対策は。
- A** 低炭素型シャフト炉を導入することで、コークス使用量を従来型の2分の1に減らし、二酸化炭素排出量の低減を図るなどの取組を行っています。
- Q** 新庁舎建設地の最適地は
- A** 新庁舎建設の最適地を検討したか。
- A** 経済性を考慮し、現敷地での整備

ワクチン接種体制は万全で臨め

- Q** ワクチン接種に期限を設けることも大事だ。7月末までに高齢者接種を終えることができるか。
- A** 6月の予約で9割の方が1回目の予約を完了し、7月末までに接種を希望する高齢者の2回目のワクチン接種が完了すると見込んでいます。

終活をめぐる各地でトラブルが発生している

- Q** 事業提携先のイオンライフは消費者庁から景品表示法に基づく措置命令を受けている。広告に偽りがあつたということだ。提携を解消すべきではないか。
- A** イオンライフは措置命令に真摯に対応し、消費者に誤解を招かないようわかりやすい表示に改善したと伺っています。



いとう あきら
伊東 章良議員

清風会



質問項目

・コロナ禍における都市計画マスタープランの進捗について

Q コロナ禍の中『まちづくり』をどのように進めるのか

A 長期的視点に立ち、国、県と連携しながら進めていきます

A Q

インフラ（道路）整備状況を問う。
東京湾岸道路については県から国

過しています。

A Q

令和2年の転入者数は2753人で、「子育て世代」の転入が転出を超過しています。

転入者の状況は。

た街づくりをしています。

施策としては地域の特性を活かし

す。

A Q

移住者が増えているが人口設計は、6万5千人以上を維持していきます。

『都市マスタープラン』
コロナ禍で都市計画に影響は無いか

A

市職員が、街づくりに関する基本

Q

地区計画の専門アドバイザーを付

けるか。

はその説明書となります。

域における地区計画ガイドライン」

は、

A

地区計画は、土地所有者・地域住

Q

市街化調整区域における地区計画

ガイドラインとは。

に継続を要望していただくよう働き

かけます。県事業の西内河根場線は

市内用地取得率約9割完了していま

す。

Q

電動車両は非常時の分散電源とし

て有効活用できるため、庁舎整備に

併せて市内公共施設への充電インフ

ラ整備も必要ではないか。

A

今年度税収の減収が見込まれるが

「都市マスタープラン」を長期的な視

点で、国の交付金・県の支援制度を

活用しながら推進していきます。



いな げ しげ のり
稲毛 茂徳議員

清風会



質問項目

・カーボンニュートラル達成に向けた、公用車への電動車両導入と充電インフラ整備について

Q 庁舎整備で設置の太陽光で生じた電力の利用方針は

A 平時は庁舎の電源として、災害時は非常用発電機との併用で業務継続

A

庁舎に設置する太陽光発電と蓄電池設備は、庁舎での電源利用のほか災害時の停電を想定し、非常用発電機との併用にて業務継続のための利用を考えています。また、避難所などの公共施設は、新築・増改築の際

Q

庁舎整備に併せて新たに太陽光発電と蓄電池設備が計画されているが、太陽光発電で生じた電力の利用方針や避難所となる公共施設への太陽光発電設備などの導入計画は。

CO₂削減に向けて、電動車両導入と充電インフラ整備を問う

A

現在ハイブリッド車両2台を保有しています。電動車両はCO₂や燃料費の削減が期待できるため、車両更新時に、環境に配慮した公用車両導入の一環として今後進めていきます。

Q

公用車に電動車両を導入すること

でCO₂削減や燃料費の削減が見込まれるが導入の計画は。

に太陽光発電などの設備の積極的な導入に取り組んでいきます。

A

自主防災組織への発電機等の資機材貸与など共助の取組みを支援し、地域防災力の向上を図っています。

Q

災害時の各個人の自助力醸成としてポータブル発電機や雨水タンク購入に対して補助を行う考えはないか。

きます。

A

庁舎整備において初めて充電スタンドを設置する計画です。電動車両の購入状況などから、他の公共施設への充電インフラ整備を検討していきます。

個人宅への補助は有効性や手法など調査研究を進めていきます。



さ そう たけし
笹生 猛 議員
袖和会



質問項目
・袖ヶ浦市におけるGIGAスクール構想の進捗状況について
・市長らの新型コロナウイルスワクチン優先接種について

Q 首長の優先接種が問題になっていたのに接種、市民の反応は

A 苦情等は合計で42件となっています

Q 事前説明なしに優先接種するな！

A 市長らのワクチン優先接種、賛否両論がある。責任追及が目的ではないが、改めて市民に説明する必要はないと考えているか。

Q 行政活動を停滞させない、危機管理の観点、一人分でも無駄にすべきではないと考え接種を受けました。

Q 質問に答えない。改めて市民に説明する必要はないと考えているか。

A 今回報道発表で、一意には説明を果たせたと考えています。

Q 論点をずらした答弁はやめて欲しい

A 他の市町村で首長の優先接種が問題になっていた。説明ナシで接種に踏み切ったのは、脇が甘いと思うが、事前説明すれば済んだハナシだ。

Q 危機管理の上からも間違っていないと考えています。

Q 市民の苦情等はどうだったか。

A 電話34件、コールセンター1件、市民の声6件、問合せメール1件、合計で42件となっています。

Q 副市長、この多忙時にクレーム対応せざるを得ない状況を作ったこと、

A 危機管理が甘いんじゃないか。

A 職員に仕事を増やしてしまったと受け止めています。

Q 今の要点は「危機管理上なら問題ない」としか聞こえない。優先接種によって起こってくる市民の反応まで、市政運営をする上では含む必要があるのではないか。粕谷市政、市庁舎整備でも既成事実ができるまで説明もない。市政運営のやり方が乱暴じゃないか。今回の優先接種、公平性をどう考えるか。

A どのような形で予約を取るのかの公平性です。



しの ざき のり ゆき
篠崎 典之 議員
日本共産党袖ヶ浦市議団



質問項目
・コロナ禍や災害発生に対処できる市役所職員人事と健康管理等について
・国民健康保険行政について
・生活保護制度の運営について

Q 令和2年度で月80時間以上の残業状況は

A 35名中、税部門が20名。最高は選管の185時間です

Q 市職員の健康管理は市長の責務

A 市職員の在職死亡や長期療養休暇など職員の健康管理は市長の責務。市職員健康管理についての認識は、職員の健康管理は私の責務です。

A 労働安全衛生法にのっとり、職員の安全・健康確保に取り組んできました。健康診断の数値次第では医療機関受診、職員自身での健康管理意識づけなど指導しています。改善しない場合、業務配分見直しや配置転換、長時間の時間外勤務者に対して面談実施など積極的に推進しています。

Q 過労死ラインといわれる80時間超の残業部署や人数、全体状況は。

A 令和2年度1年間で35名、課税課、税部門が20名。選挙管理委員会が8名で、昨年の市議選挙事務で最高185時間の時間外勤務となりました。

Q 労働安全衛生委員会報告の中で、「現状としてサービスマン残業があるのか」と問われ、市は「実態としてはあると認識」と答えている。サービスマン残業があると認めるか。

A 認めますが、予算よりも少し超えた程度と考えます。

Q 同報告で脳・心臓・腎臓などに複

A 数のリスクを併せ持つ職員が職員全体の12%、勤務が不規則な消防職員は23%を占めるとあるが改善策は。

A 保健師と面談し受診を促していますが、多忙で行けない職員もいます。

各分野に熟達した正規職員増を

Q 正規職員増で各分野に熟達した職員育成を主眼にすべきだがどうか。

A 将来を見据え、再任用職員、会計年度任用職員など全職員の在り方・役割を明確に単に正規職員数だけ求めるのではなく、組織力を最大限発揮できる体制を目指します。

市制施行30周年 ポロシャツ議会でPR



市議会では、市制施行30周年を記念し、本会議場で全員が市制施行30周年記念ポロシャツを着用し、事業のPRを行いました。

市制施行30周年

宇宙に届け！みんなの夢と笑顔



将来の夢を掲げたクラス写真



空から撮った航空写真 長浦小学校のマスコットキャラクター「やかたリス」



▲市HP 30周年特設サイトはこちら

市内小中学校と中川幼稚園で撮影した航空写真やメッセージなどをロケットに乗せて国際宇宙ステーションに打ち上げる「こども宇宙プロジェクト」がついに始動しました！打ち上げと地球への帰還は冬頃を予定しています。

電子黒板の導入など30年前は想像もつかなかった教育環境です。30年後の子どもたちの未来が楽しみです。

「議会のひろば」より

録画配信をご利用ください
定例会終了後
約1週間で
アップされます



本会議の会議録はホームページへの掲載まで約2ヶ月かかりますので、内容を早くご覧になりたい方、もっと詳しく知りたい方は、録画配信をご利用ください。

パソコンだけでなく、スマートフォン、タブレット端末でもご覧になれます。

議員名・会議日から選べます。
「再生」を押すと映像が始まります。



袖ヶ浦市議会 映像 検索

〒299-0292 袖ヶ浦市坂戸市場1-1
TEL 0438-62-3450 FAX 0438-63-5130
E-mail sode32@city.sodegaura.chiba.jp

【9月の定例会】

日	月	火	水	木	金	土
8/22	8/23	8/24	8/25 一般質問 受付	8/26	8/27	8/28
8/29	8/30	8/31	9/1	2 本会議 10:00~	3	4
5	6	7	8 本会議 (一般質問) 9:30~	9 本会議 (一般質問) 9:30~	10 本会議 (一般質問) 9:30~	11
12	13 本会議 (一般質問予備日)	14 総務企画 常任委員会	15 文教福祉 常任委員会	16 建設経済 常任委員会	17	18
19	20 敬老の日	21 決算審査 特別委員会	22 決算審査 特別委員会	23 秋分の日	24 決算審査 特別委員会 (予備日)	25
26	27	28 本会議 10:00~	29	30	10/1	10/2

* 一般質問通告一覧表は8月27日(金)頃、ホームページに掲載する予定です。
* 9月定例会の予定は、8月26日(木)に開催される議会運営委員会で正式決定されます。詳しくは議会事務局(62-3450)へお問い合わせください。
* 請願・陳情の受付は8月24日(火)までです。



「議会のひろば」は、
環境にやさしい植物油インキを使用しています。